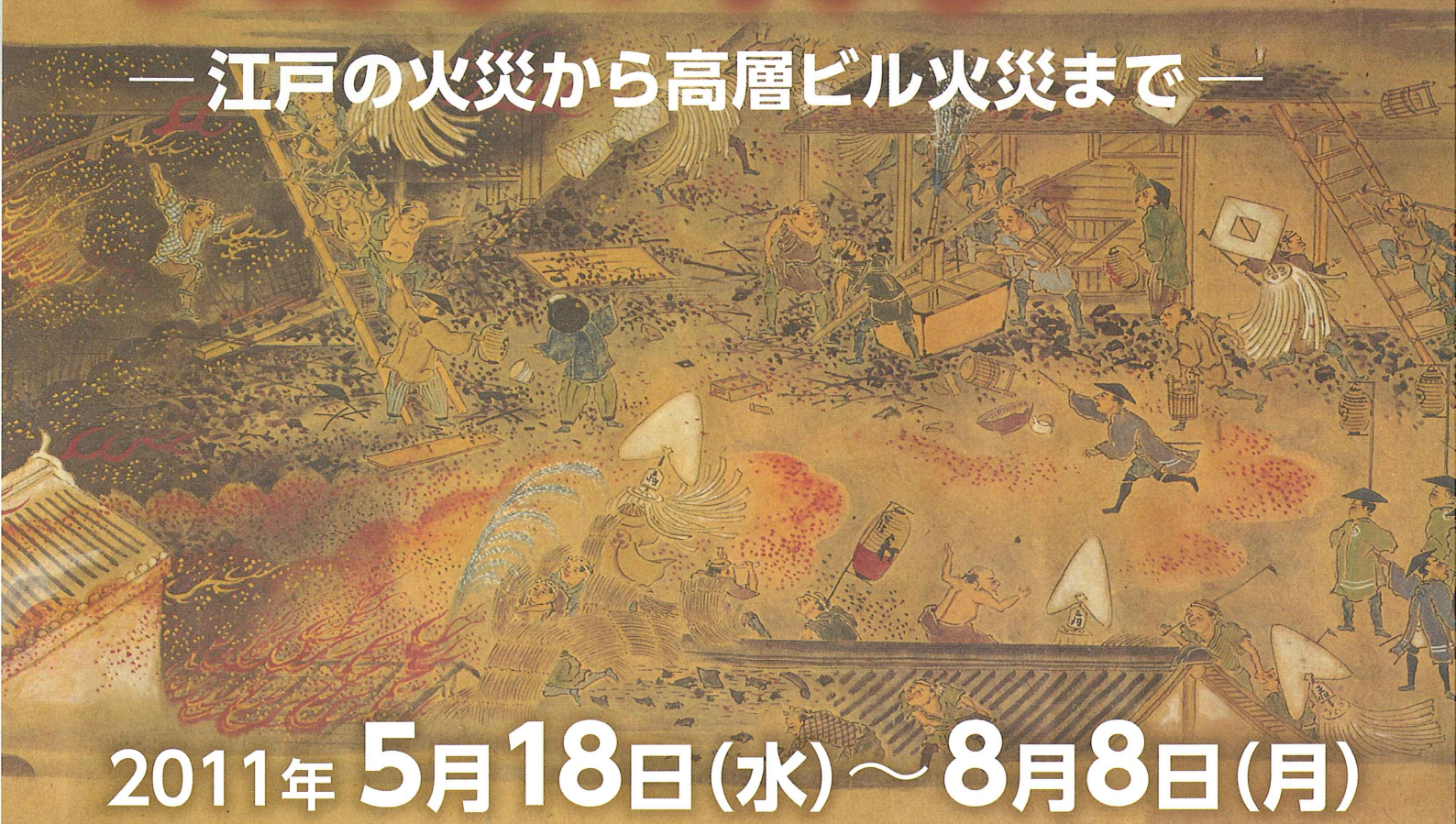


企画展

入館
無料

火災の科学

—江戸の火災から高層ビル火災まで—

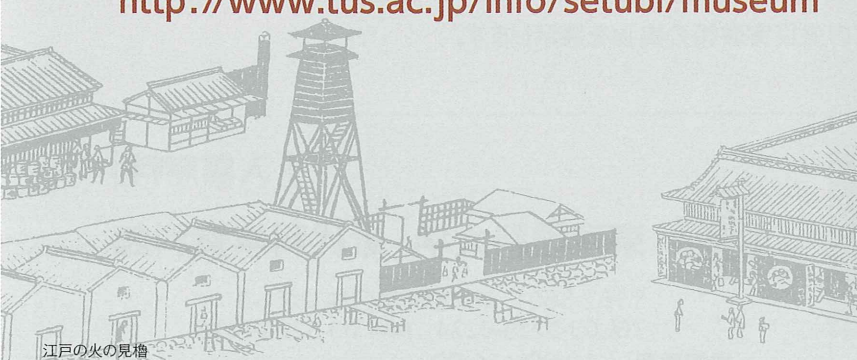


2011年5月18日(水)～8月8日(月)

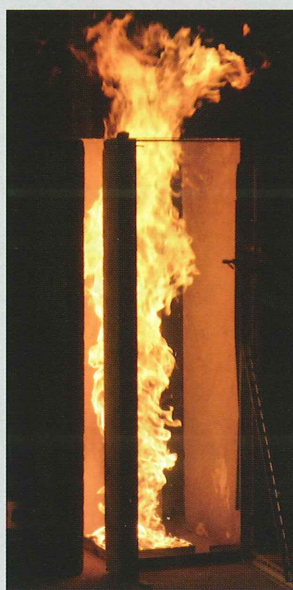
目黒行人坂火事絵

- [開館時間] 10:00～16:00
- [休館日] 日曜・月曜・祝日
8月7日(日)、8日(月)は、オープンキャンパスのため開館。
- [場 所] 東京理科大学 近代科学資料館
東京都新宿区神楽坂1-3
TEL.03-5228-8224 FAX.03-5228-8116

<http://www.tus.ac.jp/info/setubi/museum>



江戸の火の見櫓



火災旋風の実験



江戸城に影響をおよぼした
36件の火災の焼失範囲(江戸時代)

[主催]



東京理科大学 近代科学資料館

東京理科大学 総合研究機構 火災科学研究センター

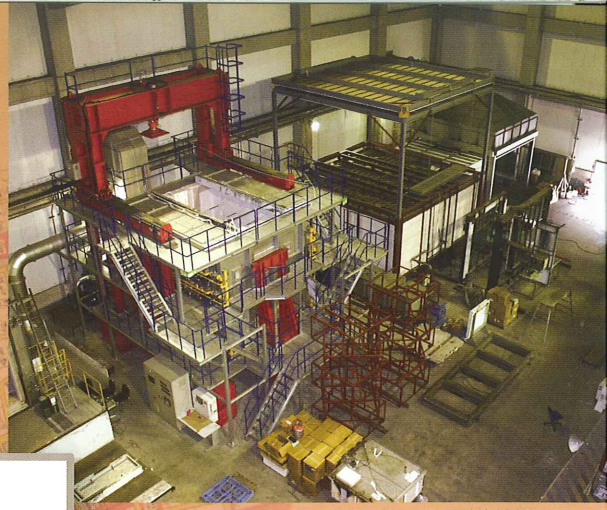


グローバルCOEプログラム先導的¹火災安全工学の東アジア教育研究拠点

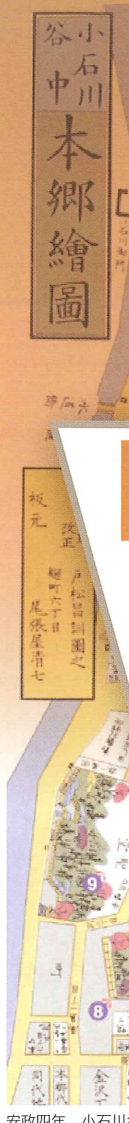
火災の科学

江戸の火災から高層ビル火災まで

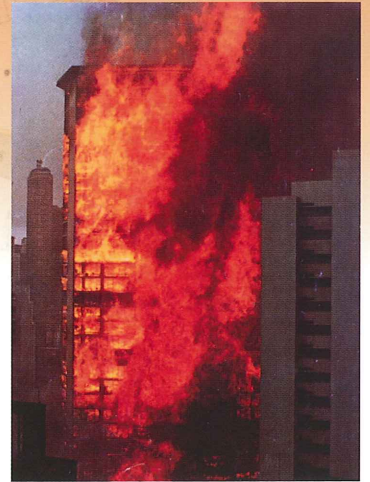
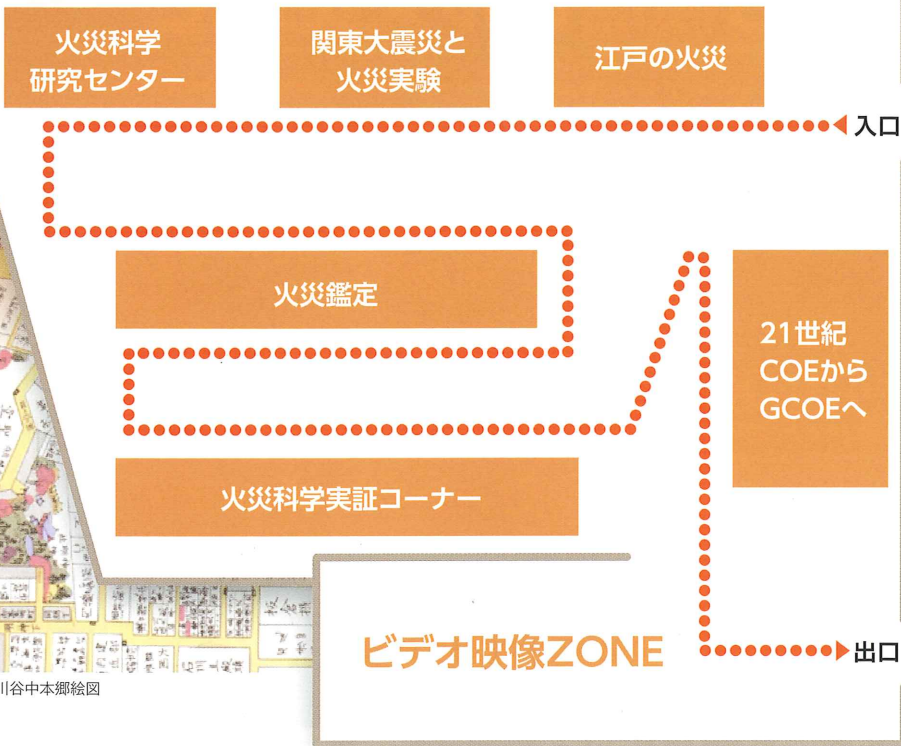
近代科学資料館
2F 企画展示室



火災科学研究センター実験棟(内観)



安政四年 小石川谷中本郷絵図

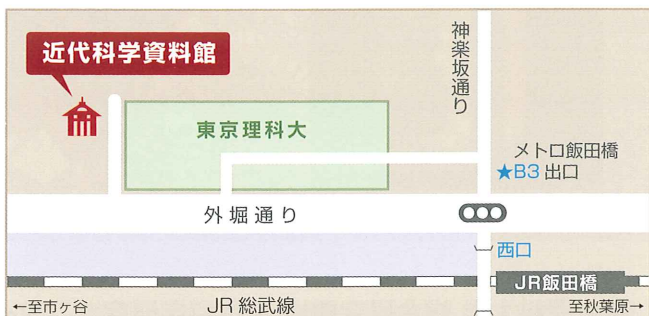


サンパウロ市アンドラウスビル火災(1972年)



延焼中の警視庁(関東大震災)

わが国の都市では、江戸時代から火災の発生が大きな社会問題でした。火災という現象を科学的に分析し、防災に役立てる「火災科学」の研究の分野で、本学は1962年の工学部発足以降、国内外でその中核的役割を果たしてきました。平成15年度からの「21世紀COEプログラム」とそれに続く「グローバルCOEプログラム」として、いずれも文部科学省から採択され、昨年度には世界で初めて本学に「国際火災科学研究科」が設置されました。これらの実績を背景に、**火災**に対する理解を深め、**防災**に対する意識を高める機会となるよう企画展を開催します。わが国の火災鑑定の貴重な資料や不燃材・難燃材などの火災実験後の実物を展示します。



●JR総武線「飯田橋」西口 徒歩4分 ●地下鉄「飯田橋」B3出口 徒歩3分



東京理科大学 近代科学資料館

〒162-8601 東京都新宿区神楽坂1-3
TEL.03-5228-8224 FAX.03-5228-8116

【開館時間】 10:00~16:00
【休館日】 日曜・月曜・祝日

<http://www.tus.ac.jp/info/setubi/museum>



[入館無料]

